

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和3年4月28日

放課後等デイサービス 空

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			●限られたスペースではありますが、特性に合わせて各々が落ち着く場所を見つけれられるよう、テントやパーティション等で活動しやすいスペースを設けております。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			●前月から利用人数を把握した上で、マンツーマン支援を必要とするお子様にはプラスで人員配置を組み、支援が行えるよう整えております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	1	○該当児童が居ない。 ●賃貸なので工事等は難しいが、必要な所は介助等の配慮をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			●日々の児童の状態を見て考え、より良くする為に、気付いた時に話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			●保護者様からの要望やアンケートの内容で可能な限り実行していると思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			●実施している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8		●現在検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			●内部研修は毎月行い、外部研修はその都度の議題を見て現状と照らし合わせて必要性のある物は必ず参加させて頂いております。 ・お知らせ毎に目を通し、参加させて頂くべき課題は出席させていただいております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			●児童や保護者様のニーズを把握し、相互確認を行いながら作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			●使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			●職員同士の意見交換を行い、直近の課題等も踏まえ、チームで行っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			●平日は同じ流れのプログラムを行い、毎週末や長期休みの際は保護者様とお子様アンケートを行った結果を基にプログラムの組み立てをしております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1		●上記の通り支援をさせて頂いております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			●特性・特徴に配慮し、保護者様のご意見も受け作成しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			●朝礼を行い、当日の配慮や注意点を確認しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			●支援開始前や後だけではなく、どのような時間でも職員間で話を共有し、支援に繋げていると思います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			●実施している。
関係機関や保護者との	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			●行っております。判断が必要な場合は保護者様ともお話をさせて頂き、見直しを行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8			●ガイドラインに基づき児童・生徒に応じて行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			●児童発達支援管理責任者・管理者が軸となりケース会議や担当者会議に参画させていただいております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			●毎月の利用予定表を基に送迎時間の確認や、お迎えの際の情報共有、気になる点や注意事項等もきちんと把握し、必要の際はケース会議や担当者会議などをお願いしております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		○該当児童が居ない。 ●医療的ケアが必要なお子様の受け入れはありませんが、常服薬のあるお子様の状況により受診同行を行っております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			●情報共有している。

連携関係機関や保護者との連携	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		○該当児童がいない。 ●保護者様・相談支援員の意向も確認し、同意を得た上で対応をさせていただきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			●研修のお知らせ等を受け、お預かりのお子様に応じた研修等参加させて頂いております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	1	●交流を望んでおられない保護者様もおられるので、今の所一般の方も利用される公共の場でのレクリエーション等を組み込んでおります。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	8			●児童や保護者様のニーズにお応えし、関係者・機関との連携に努めております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			●送迎時や連絡帳、ラインにてこまめな情報交換や現状確認を行い、共通理解に努めております。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			●ペアレントトレーニングの構成はしていませんが、気付いた事や気になる事がある際には、必要な保護者の方へは例えや対応方法、支援方法等の統一を促し、家庭においても行っていただけるように情報共有をしております。
	㊱	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			●面談時に実施している。
	㊲	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			●保護者様との連絡が常にとれるようにしており、利用日以外でも相談がある時には対応させて頂いております。
非常時等の対応	㊳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		●通常であれば毎年6月に保護者会を開催しておりますが、昨年度はコロナ禍において自粛させていただきました。 ●3月の卒所修了式におきましては、衛生管理の徹底とともに安全面への配慮を最大限に行い開催させていただきました。
	㊴	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			●苦情の対応について保護者様に書面にてご説明をさせていただき、日々の保護者様とお話も大切にし、お声を頂いた際には迅速に対応をさせていただきます。
	㊵	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			●毎月5日に空通信を発行させて頂き、前月の振り返りと来月の予定等きちんとお知らせをさせて頂いております。
	㊶	個人情報に十分注意しているか	8			●保護者様にも書面でお伝えし、十分に気をつけている。
	㊷	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			●カードを使用し意思表示方法としたり、保護者様とお話した内容は直後に書面にし、振り返りやすくなるよう配慮しております。
非常時等の対応	㊸	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	1	●コロナ禍で出来ておりませんが、保護者様の意向も踏まえ、招待などは今の所行っておりません。
	㊹	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			●マニュアルを設け保護者様にも配布をさせて頂き、情報の共有を行い災害に対しても感染に対しても共通理解をしていただいているように行っております。
	㊺	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			●半年に一度消防の方に来ていただき訓練を行っており、特性・特徴により訓練に参加出来ない児童・生徒に対する対応策等確認をさせて頂いております。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			●虐待についてしっかり周知し、お預かりの児童生徒が虐待を受けていないかの認識も持ち支援にあたります。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			●身体拘束は原則行いません。情緒の不安定から自身でのコントロールが出来ない場合、他のお子様の安全を考え、職員がしっかりと手を繋ぎ抱きしめ、スキンシップを行い一時的な行動制限を行う場合があります。事前に保護者様にご説明させて頂き、同意書を頂いております。
	㊽	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		●医師の指示書がないお子様なのですが、アレルギー検査結果をきちんと周知し、保護者様の指示に従い対応をさせて頂いております。
㊾	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		●ヒヤリハットは職員で共有し、予測事項としても捉え支援をさせて頂いております。	